

平成 28 年度 上郷東地区まちづくりの考え方

1 趣旨

栄区上郷東地区は、緑に囲まれた自然環境にとても恵まれた地域です。

一方で住宅地においては、少子高齢化や人口減少が進み、交通も不便であるなどの課題を抱えており、地域の方々が安心していきいきと居心地よく住み続けることができるまちづくりが求められています。あわせて、地域の資源や魅力を活かし、若い世代の新規居住を促進する取組も必要です。

こうした課題解決に向け、平成 27 年度から地域主体のまちづくり協議会等で地区の現状や特性を把握しながら、福祉や環境、都市基盤等の視点から、持続可能なまちづくりの検討を進めてきました。

28 年度は、27 年度の検討や区民意識調査の結果等に基づき、以下の考え方によって引き続き議論・検討を重ね、まちづくりの方向性を示した考え方の取りまとめ（まちづくり構想の策定）を目指します。

2 まちづくりの考え方

(1) 地域が主役となり、行政と協働で取り組む

まちづくりの主役は、何といっても地域の皆様です。上郷東地区をどのようなまちにしていくか、実現のために地域と行政がともに取り組むことが不可欠です。

まちづくりを着実に進めていくためには、地域の皆様の熱意や行動力、様々な意見を受け止める柔軟な姿勢も重要です。積極的・前向きな議論から具体的な取組のヒントを見つけていきます。

(2) まちの将来を考え、まちを育てる発想をもつ

10 年、20 年後も地域の皆様がいきいきと暮らしていくため、今のまちでこれから育てること、あるいは大切に守り、継承すべきことなどについても考えていきます。

(3) 地域の皆様の参加の輪を広げる

まちづくりには多くの地域の皆様の知恵が必要です。高齢者や若者、昔から住んでいる方や新たに引っ越してきた方など、議論・検討に参加する輪を広げていく取組も併せて進めています。

3 検討体制等

(1) 上郷東地区まちづくり協議会（別紙）

28 年度は、土地利用や基盤整備などについて議論・検討を進めます。

27 年度からの議論・検討を踏まえ、まちづくり構想の策定を目指します。

(2) 分科会

協議会での議論を具体的な取組につなげていくため、エリア別に分科会を設け、個別のテーマについて議論・検討を進めます。

(3) 情報発信

地域の皆様だけではなく、区民の皆様の関心と理解を高めるため、協議会や分科会に関する情報をホームページで公開するなど、行政も積極的に情報発信していきます。